

令和3年度地方創生推進交付金・地方創生拠点整備交付金に係る事業実施結果報告

【⑤本事業終了後における実績値 事業効果】	◎…本事業は地方創生に非常に効果的であった(実績が目標値を上回った) ○…本事業は地方創生に相当程度効果があった(目標値を上回るとはなかったものの目標値を相当程度(7割～8割)達成) △…本事業は地方創生に効果があった(目標値を上回るとはなかったものの事業開始前よりも改善したなど) ×…本事業は地方創生に対して効果がなかった(実績値が本事業開始前の数値よりも悪化しているなど)
【⑥外部有識者からの評価 事業の評価】	○…本事業が地方版総合戦略のKPI達成に有効であった ×…本事業は地方版総合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった
【⑦実績値を踏まえた事業の今後について 今後の方針】	①…事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させる ②…事業内容の見直し(改善)を行う(または、行った) ③…特に見直しをせず事業を継続する ④…継続的な事業実施を予定していたが中止した ⑤…当初予定通り事業を終了した

No	交付金名	① 交付対象事業の名称	② 主な事業実績	事業担当課 (実施計画)	③ 実績額		④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について	
					単位:円	指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の理由	
																指標
1	地方創生拠点整備交付金(H29)	湯の丸ツーリズムプロジェクト推進事業(H29～H33)	湯の丸高原荘改修	文化・スポーツ振興課 スポーツ係	219,829,040	指標①	湯の丸高原観光入込客数	672,600	人	R4.3	333,500	△	○	意見無し	③	スポーツ誘客はコロナ禍であっても一定の需要があり、地域の知名度向上にも効果があることから、スポーツ振興を図り、知名度が上がることで、入込客数の増加に努めます。
						指標②	湯の丸高原観光消費額	1,815,718	千円	R4.3	860,030	△			③	スポーツ誘客はコロナ禍であっても一定の需要があり、地域の知名度向上にも効果があることから、スポーツ振興を図り、知名度が上がることで、入込客数を増加させ、消費額の向上に努めます。
						指標③	湯の丸高原荘利用者数	9,400	人	R4.3	6,259	△			③	スポーツ誘客はコロナ禍にあっても一定の需要があることから、引き続き利用者数が向上するよう努めてまいります。
2	地方創生拠点整備交付金(H29)	旧庁舎を利用した地域コミュニティの活動拠点整備事業(H29～H33)	北御牧庁舎市民交流サロン整備事業	地域づくり支援室	32,382,720	指標①	市民交流センターの年間利用者数	11,880	人	R4.3	701	△	○	意見無し	③	感染症対策をしつつ事業継続する。
						指標②	地域ビジョンの将来像を実現するための新たに始めた事業数	(累計4)	事業	R4.3	(累計4)	◎	○		③	地域づくりの会と連携し継続的に実施する。
						指標③	北御牧地区への県外からの転入者数(人)	(累計196)	52	人	R4.3	(累計154)	○		○	③
3	地方創生拠点整備交付金(H29繰越・H30)	「ワイン&ピア・ミュージアム」整備による農業農村活性化施設リノベーション事業(H30～H34)	ワイン&ピア・ミュージアム整備事業	6次産業化推進室	175,975,200	指標①	ワイン&ピア・ミュージアム来場者数	11,800	人	R4.3	7,539	○	○	意見無し	②	オンラインセミナーの継続や市民の認知度向上のため、初心者セミナーの実施を考えております。
						指標②	ワイン&ピア・ミュージアムに関わる観光消費額	7,500	千円	R4.3	6,026	○	○		③	市内産ワイン及び千曲川ワインバレー関連ワインの試飲、販売できる施設としてPRを継続的に図ってまいります。

No	交付金名	① 交付対象事業 の名称	② 主な事業実績	事業担当課 (実施計画)	③		④				⑤		⑥		⑦	
					実績額	本事業における重要業績評価指標 (KPI)				本事業終了後における 実績値		外部有識者からの評価		実績値を踏まえた事業の 今後について		
						単位:円	指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業 効果	事業の 評価	外部有識者からの意見	今後の 方針	今後の方針の理由
4		東御市湯の丸 高原スポーツ 交流施設魅力 アップ事業	湯の丸高原荘改修工事(浴室 増築)、(測量設計監理・改修 工事)	文化・スポーツ振興 課 スポーツ係	73,785,000	指標①	湯の丸高原荘 合宿泊数	1,800	泊	R4.3	6,259	◎	○	意見無し	①	スポーツ誘客はコ ロナ禍にあっても 一定の需要がある ことから、引き続き 宿泊数が向上する よう努めてまいり ます。
						指標②	湯の丸高原ス ポーツ交流施設 利用人数 (追加分)	+1,800	人	R4.3	+1,290	○	○	意見無し	③	スポーツ誘客はコ ロナ禍にあっても 一定の需要がある ことから、引き続き 利用人数が向上す よう努めてまいり ます。
						指標③	湯の丸高原観 光消費額(追加 分)	+7,200	千円	R4.3	-162,035	△	×	意見無し	③	スポーツ誘客はコ ロナ禍にあっても 一定の需要があり、 地域の知名度向上 にも効果があるこ とから、スポーツ振 興を図り、知名度 が上がることで、入 込数を増加させ、 消費額の向上に努 めます。
5	地方創生推 進交付金(H30繰 越・H31)	官民一体となっ た健康づくりプ ラットホーム登 壇のための健 康増進施設リ ノベーション事業	ゆうふるtanaka プールエリア等 改修工事 (実施設計監理、改修工事)	商工観光課 観光 係	79,783,000	指標①	入館者数	237,500	人	R4.3	186,177	○	○	意見無し	③	利用者ターゲットを 地元を設定をし、 利用者増の取り組 みを実施している ことから、引き続き 入館者数が向上す よう努めてまいり ます。
						指標②	エクササイズ スタジオ、ト レーニングジ ム延べ利用者 数	67,600	人	R4.3	59,843	○	○	意見無し	③	幅広い利用者に対 応するよう充実した プログラムを用意 し、周知をしてきて いることから、引き 続き利用人数が向 上するよう努めて まいります。
						指標③	中心市街地・ 歩行者数 (5、7、10、2月 の第1金曜日の 8:00~18: 00平均歩行者 数 定点測定)	510	人	R4.3	350	○	○	意見無し	③	引き続き、施設の 利用者等を増加さ せることで、中心市 街地における歩行 者数の向上に努め て参ります。
6	地ビール製造 工場大規模改 修事業	地ビール等醸造施設増設工事 (実施設計監理、改修工事) 事業主体:信州東御市振興公 社	企画振興課 企画 政策係	549,555,000	指標①	自社醸造量 (全体)	425,400	ℓ	R4.3	451,361	◎	○	意見無し	③	地ビールなどの地 域資源を媒介とし、 東御市のさらなる 認知度向上を図る よう、引き続き取 組んでまいります。	
					指標②	複合施設(地 ビール工場及 びワイン&ビ アミュージアム) 来場者数	23,199	人	R4.3	7,814	△	×	No.3の指標①と比較し、 ビール工場への来場者数が 伸びていないことから効果 がなかったのではないかと	②	オンラインセミナー 等だけでなく、認知 度向上に向けた取 組を引き続き検討 してまいります。	
					指標③	地ビール売上 高	294,518	千円	R4.3	309,437	◎	○	意見無し	③	指標①と同様	
7	地方創生推 進交付金 (2019年度 開始事業)	「芸術むら公 園」を拠点とし た、地域と協働 でつくる芸術・ 文化による賑 わい創出事業 (R1~R3)	エリアマネジメント会議運営事 業、アートイベント再構築事業	地域づくり支援室	2,776,320	指標①	芸術むら公園 の来訪者数 (地域の賑わ いづくりの契 機となる指標)	86,500	人	R4.3	74,600	○	○	意見無し	③	感染症対策をしつ つ事業継続する。
						指標②	芸術むら公園 内の美術館 (梅野記念絵 画館)の入館 者数	8,478	人	R4.3	2,562	△	○	意見無し	③	感染症対策をしつ つ事業継続する。
						指標③	芸術むら公園 内の明神館 (宿泊・日帰り 温泉施設)の 入館者数	83,424	人	R4.3	63,286	○	○	意見無し	③	感染症対策をしつ つ事業継続する。
						指標④	火のアートフェ スティバル及 び天空の芸術 祭の来訪者数	48,579	人	R4.3	12,500	△	○	意見無し	③	感染症対策をしつ つ事業継続する。

No	交付金名	① 交付対象事業 の名称	② 主な事業実績	事業担当課 (実施計画)	③ 実績額	④ 本事業における重要業績評価指標 (KPI)				⑤ 本事業終了後における 実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の 今後について			
						単位:円		指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業 効果	事業の 評価	外部有識者からの意見	今後の 方針	今後の 方針の理由
8	地方創生推 進交付金 (2019年度 開始事業)	湯の丸高原ス ポーツ交流施 設特設プール 機能強化事業 (R1~R5)	スポーツコミッション活動事業 、地域活性化に関する調査研 究、特設プール備品購入事業	文化・スポーツ振興 課 スポーツ係	58,858,196	指標①	屋内運動施設 (特設プール) 利用者数	3,200	人	R4.3	8,132	◎	○	意見無し	①	スポーツ誘客はコ ロナ禍にあっても 一定の需要がある ことから、引き続き 利用者数が向上す るよう努めてまいり ます。	
						指標②	湯の丸高原入 込客数	561,900	人	R4.3	333,500	△	○	意見無し	③	スポーツ誘客はコ ロナ禍にあっても 一定の需要があり、 地域の知名度向上 にも効果があること から、スポーツ振興 を図り、知名度が 上がることで、入込 客数の増加に努め ます。	
						指標③	湯の丸高原観 光消費額(年 ベース)	1,167,265	千円	R4.3	860,030	○	○	意見無し	③	スポーツ誘客はコ ロナ禍にあっても 一定の需要があり、 地域の知名度向上 にも効果があること から、スポーツ振興 を図り、知名度が 上がることで、入込 客数を増加させ、 消費額の向上に努 めます。	
9	地方創生推 進交付金 (2020年度 開始事業)	ICTを活用した 東御市ブラン ディング推進事 業 (R2~R4)	事業者の販売出口づくり、公式 オンラインショップ開設、地域 商社機能構築、デジタル人材 育成	企画振興課 移住 定住・シティブロモ ーション係 教育課 学校教育 係	14,132,260	指標①	公式オンライ ンショップによ る販売額	1,000	千円	R4.3	7,058	◎	○	意見無し	③	オンラインショップ の販売額が順調に 伸びていることか ら、引き続きセミ ナー等を実施しな がら、EC導入した 市内業者のオンラ インビジネスが軌 道に乗るよう支援し ます。	
						指標②	市内事業者電 子商取引(EO) 実施事業 所数(EOセミ ナーを通じて)	5	事業所	R4.3	32	◎	○	意見無し	③	コロナ禍であって もイベント実施で きるような仕組み (少人数分散型)を 整え、多くの子ど もたちが参加でき るよう取り組みま す。	
						指標③	子ども向け プログラミングイ ベント参加者 数	250	人	R4.3	0	△	○	意見無し	②		
10	地方創生拠 点整備交付 金(2021年 度開始事 業)	地域循環サブ ライチエーンを 活かした地域 活力の増進拠 点整備事業 (R3~R7)	御牧苑改修工事 (実施設計監理、改修工事)	商工観光課 観光 係	67,122,000	指標①	当該施設を活 用して新たに 就労した就業 困難者及びそ の保護者等	10	人	R4.3	0	△	—	正式OPENがR4.4のため、R 3年度中の効果検証が出来 なかったため。	③	R4の実績を基に、 効果検証を行い、 今後の事業実施に 向けて検討を行いま す。	
						指標②	当該施設から 就業困難者を 受け入れる事 業者数	3	事業体	R4.3	0	△	—	指標①と同様	③	R4の実績を基に、 効果検証を行い、 今後の事業実施に 向けて検討を行いま す。	
11	地方創生拠 点整備交付 金(2021年 度開始事 業)	GMOアスリー ツパーク湯の丸 宿泊機能強化 事業 (R3~R7)	湯の丸高原宿泊施設建設工 事	文化・スポーツ振興 課 スポーツ係	379,743,100	指標①	新設宿泊施設 宿泊数	2,340	泊	R4.3	2,333	○	○	意見無し	①	スポーツ誘客はコ ロナ禍にあっても 一定の需要がある ことから、引き続き 宿泊数が向上す るよう努めてまいり ます。	
						指標②	来訪者による 域内消費額	14,040,000	円	R4.3	16,512,974	◎	○	意見無し	①	利用率が向上す ることで、域内消費 額も向上するため、 引き続き利用率の 向上に努めます。	